



2022年5月13日

各 位

会社名 株式会社 ストライダーズ  
 代表者名 代表取締役社長 早川 良太郎  
 (コード9816 スタンダード市場)  
 問合せ先 取締役管理本部長兼CFO 梅原 純  
 電 話 03-5777-1891

### 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年2月10日に公表いたしました、2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期連結業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,633	百万円 △53	百万円 139	百万円 103	円 銭 12.18
実績値(B)	7,505	△33	205	168	19.91
増減額(B-A)	△127	19	66	65	—
増減率(%)	△1.7	—	47.7	63.5	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	10,482	114	228	114	13.47

#### 2. 差異の理由

第4四半期連結会計期間において、不動産事業における不動産売買事業での投資用マンション取引への新型コロナウイルス感染症の影響が依然として大きく、売買取引の件数が想定を下回ったことから、売上高は業績予想を下回ったものの、営業損益は、新型コロナウイルス感染症が想定を上回る規模で再拡大したため、ホテル事業における営業利益が減少した一方、不動産事業におけるレジデンス事業での新型コロナウイルス感染症による影響が、想定と異なり、大きくなかったことから、営業利益が拡大した結果、業績予想に対して増加したものです。

経常利益は、第4四半期連結会計期間において、ホテル事業における休業シフトが想定を上回る規模となり、それに伴う雇用調整助成金申請額も想定を上回る金額となったことから、営業外収益が増額し、業績予想に対して47.7%増加する結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、当連結会計年度における経常利益が業績予想値を上回った結果、63.5%の増加となったものです。

以 上